

### 教育長室から 「かつしかの宣言」への願い 別れと出会いの春

この春、本区では小学生3千396名、中学生2千984名が卒業し、新たに小学生3千414名、中学生2千908名が入学しました。別れと出会い、一年の中で学校が一番華やぐ季節です。

私もそれぞれの式に参列し、「お世話になりました、ありがとうございます」と、涙と笑顔で巣立っていく卒業生、そして緊張した面持ちながらも、元氣よく返事をする新入生の姿に、教育という子供たちの成長に係る立場として、身の引き締まる思いをいたしました。

#### 葛飾への誇りを

本区で育つ子供たちに、葛飾への愛着と誇りを持たせたい。そのことが自分に対する自信と誇りとなり、自分を大切にすることに繋がると考えています。そのため、本区の学校では、卒業式や入学式などでは必ず区歌を児童生徒が声高らかにうたいます。きつと子供たちが成長し、どこかで葛飾育ちの仲間と出会った時、声を合わせて「サクラハナサク」と歌う場面が目に見えます。

また、このたび区の今後5年間の教育の基本的な方針である「葛飾教育プラン

II「かつしかのきょういく」は年3回発行です。皆様でご覧ください。＝

2014」を策定し、その中で「かつしか宣言」を掲げました。社会で生きていくための基本

江戸の町人が守り続けた「江戸しぐさ」、「ならぬものはならぬものです」でしめる会津の教育指針「仕の掟」など、昔から子供たちを取り巻く人々が、語り継ぎ、教え導いてきたものがあります。

私たちの町葛飾でも、子供たちにこれだけは身に着けてほしいとの願いから、人として育っていくうえで基本的に大切にしてほしい五項目を掲げ、「かつしか宣言」としました。幼児から中学生まで、それぞれの発達によるレベルは違っても、自分で目標を立て、それぞれが今取り組む始めています。

#### 葛飾区民総ぐるみで

これを言葉だけで終わらせないためにも、子どもたちに日々の生活の中で意識させ、自分の生活を振り返る指針にしていきたいと考えています。

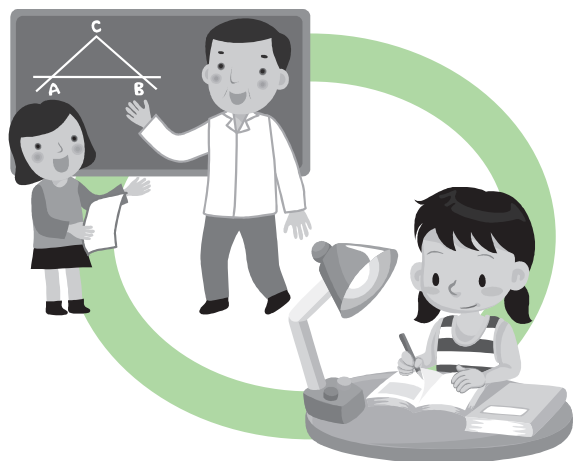
それは学校だけでできることではありません。学校と同じ考えに立って各家庭でも語り合い、日々の生活の中でお子さんに意識させてほしいし、わが子だけでなく、すべての大人が葛飾の未来を創る子供たちを育てるという意識のもと、声をかけ、指導されることを願っています。

今「かつしか宣言」は、各学校の玄関にパネルで掲げられ、全校児童生徒

この広報誌は印刷用の紙にリサイクルできます。

にはカードが配布されています。

教育長 塩澤 雄一



### 教育広報アンケートにご協力 ありがとうございました

教育委員会では、「かつしかのきょういく」第123号発行にあたり、一部の学校の保護者のかたにアンケートをお願いし、279件の回答をいただきました。その結果の一部を紹介します。

- 教育広報は役に立っていますか  
(大変・まあまあ)役に立っている 82・5%  
(あまり・まったく)役に立っていない 16・9%
- 関心をもった記事は(上位3件)  
青戸中野球・葛美中リレー都優勝 39・1%

### 教育委員会の動き

1月から4月の間に、教育委員会の会議が8回開催され、「平成26年度葛飾区教育委員会の教育目標及び基本方針」、「平成26年度の生活指導について」など、22件の議案と43件の報告事項等を審議し、すべて可決・了承されました。

詳しくは葛飾区ホームページ  
<http://www.city.katsushika.lg.jp>  
をじらんください。  
(会議録もごらんいただけます。)  
庶務課 ☎ (5654) 8449

学校トイレの改修 39・1%  
すべての子に家庭学習を 35・5%  
アンケート結果を踏まえ、よりよい紙面に努めてまいります。

### 前号の訂正

1ページ「区立中学校が都大会で活躍」の記事中、葛美中学校リレーメンバーの順番に誤りがありました。正しくは、  
第一走 砂庭 浩斗(三年生)  
第二走 小野村 忠之(三年生)  
第三走 久島 良太(三年生)  
第四走 高橋 直人(二年生)  
です。関係者の皆様にご迷惑をおかけしましたことを、深くおわびいたします。

編集 葛飾区教育委員会事務局  
庶務課 ☎ (5654) 8449